

8 安心、のびのび、自主・自治活動

1. みんなが安心して学校生活を送るためのルールを探究します。

(1) 「人間の尊厳を守るための学校の規則」を探究します。

- ① すべての生徒は、学校の中で安全に過ごし、尊重される権利を持っている
- ② すべての生徒は、学校の中で安定した環境で学習する権利を持っている
- ③ すべての生徒は、学校の中で自分の意見を表明する権利を持っている

これらをみんなできちんと学び、理解し、守ります。守らないものに対しては毅然と立ち向かい、許しません。それが、学ぶ環境を守ることになります。

どのような社会でも、人は大切にされ、尊重されなければなりません。ルールはそのためにあります。教職員も生徒の権利を守り、誰もが公平に居心地良く学ぶことのできる学校をつくっていきます。

しかし、それは生徒の自覚と良識ある行動がなければ実現することはできません。「あなたが学校の中で権利を持っているように、他の人たちも同じ権利を持ち、あなたが尊重されるように、他の人たちも尊重されなければならない」ことを理解し学びます。そうして、安全で快適な学習・生活環境を保つ責任を、学校のメンバー全員で分かち合っていくことを学びます。

(2) 学習環境委員会

学習環境を生徒自ら管理し、自律的に生きる力を養います。また、学校生活の安全と安心を高めるために活動します。

(3) 地域安全委員会～人間の尊厳を守る最初の一步

命を守る—交通ルールをしっかりと学び守る—ことを全校に訴え、交通事故ゼロをめざします。そのために何をなすべきかを話し合い、実践していきます。また、地域や父母と提携していくことで運動を広げます。

(4) 自分を外側から見る力を育てる地域活動

校外での迷惑行為（登下校中のマナー等）をなくすために、地域のみなさんの声を聴きながら、何をなすべきかを話し合い、実践していきます。この活動を通じて、他者の視点から自分を見る（＝メタ認知・モニタリング）力を育成します。

2. のびのび放課後の自主活動

(1) 各種委員会活動

- ① 修学旅行委員会

ア) 旅行の主目的を「学外研修」とし、研修目的の設定から目的地の選定、研修計画立案・研修実践など、探究活動のイロハを最大限駆使して、修学旅行のすべての工程を教員・旅行社と相談しながら進めます。

イ) 修学旅行委員会は1年生より始動し、旅行後の報告（研修レポートの編集、1年生向け修学旅行プレゼンなど）を企画します。

② 授業改革推進委員会

ア) 本校教育の目標である「未来型学力」の涵養について、生徒の立場で授業の実態を検証し、より良い授業の創造をめざして提言を行います。

イ) 提言の説得力を高めるために探究活動を行います。

ウ) 提言に関する報告は父母・生徒・教師・地域代表・学識者による“学校づくりフォーラム”で行います。

③ 図書委員会

ア) 書籍の貸出し業務や書棚の管理など実務を担当します。

イ) 季節の学校行事に関連したコーナーを独創的に設置します。

ウ) 朝の読書活動（＝「朝読」）を応援する企画を探究します。

エ) 学級と図書館をつなぐ「図書館便り」の発行など、全校生徒の読書量増加を目的とした企画を探究します（ex.読書リレー）

④ エコロジー委員会（旧美化委員会）

校内美化を推進しながら、地球環境に配慮した学校運営のあり方を探究します。

（2）部活動及び有志による活動

① 日常の活動（活動計画・練習内容など）を部員自らが協同して探究し、部活動の管理運営に参加します。

② 「勉強クラブ」、「看護研究会」、「群舞」や「ミュージカル」などのサークル活動を多様に展開します。毎年5月に年間活動計画を提出し、認められたサークルは一定の活動援助を受けることができます。

③ 2月の生徒議会にすべてのクラブ、サークルが活動実績報告を行い、次年度の予算に反映させます。

④ 地域の行事への参加や地域施設等への支援活動をはじめ、自発的な諸活動を企画し推進します。

3. 生徒が担う学校行事

国際交流企画全般、学園祭、体育祭、オープン講座、学校見学会、修学旅行、卒業式など重要な学校行事は探究学習の一貫として各コースの生徒達が担います。